

のこさい 議会だより

No.181
12月定例会

平成30年1月31日発行

「議会だより」は、あなたと議会を結ぶ情報誌です。

- 3 湖西市職員定数条例の一部を改正する
条例制定など18議案を可決
- 5 そこが聞きたい!!一般質問
- 9 議会報告会を開催しました
- 10 平成29年湖西市議会の活動報告



謹んで新春のお慶びを申し上げます



議長 二橋 益良



副議長 加藤 弘己

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆さま方におかれましては、それぞれに抱負があることと存じます。本年が、希望を抱いた新たな門出でありますよう祈念いたします。

昨年は、新市長を迎え市行政の躍進を期待した年でありました。市議会においては、積極的に国、県への陳情・要望活動を行い、各省庁に「湖西市」の存在を大いに印象付けることができました。また、市民対象の議会報告会や、次世代の湖西市民として活躍していただきたいという思いから湖西・新居高校生を対象に意見交換会も開催してまいりました。

市は、加速の一途をたどる人口減少・少子高齢化の中で、厳しい行政運営が迫られております。施設をはじめとする、インフラ整備などの差し迫った課題が山積する時代へと政策転換を図ることが急務となっております。市議会も市の発展を目指し、市民の皆さま方のご意見を拝聴しながら、最大限に知恵を絞り、切磋琢磨して参る所存でございます。

結びにあたり、皆さまにとって躍進できる本年でありますよう、お祈りを申し上げます、ご挨拶といたします。

議員の逮捕で失われた市民の信頼と信用の回復のため、市議会一丸となって取り組んで参りますので、よろしくお願いたします。

湖西市職員定数条例の一部を改正する条例制定など

18議案を可決

◆議案一覧◆

議案番号	内容
72	湖西市監査委員の選任につき同意を求めることについて
73	湖西市職員定数条例の一部を改正する条例制定について
74	湖西市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について
75	湖西市特別職の職員で常勤の者の給料等に関する条例の一部を改正する条例制定について
76	湖西市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について
77	湖西市立幼稚園一時預かりに関する条例の一部を改正する条例制定について
78	湖西市営住宅管理条例の一部を改正する条例制定について
79	湖西市墓園条例の一部を改正する条例制定について
80	湖西市地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部を改正する条例制定について
81	平成29年度湖西市日ヶ崎地区津波避難タワー設置工事の契約締結について
82	東海道路線新原駅自由通路新設及び橋上駅舎化工事の工事委託契約の一部変更について
83	字の区域の変更について
84	平成29年度湖西市一般会計補正予算(第5号)
85	平成29年度湖西市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
86	平成29年度湖西市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)
87	平成29年度湖西市水道事業会計補正予算(第2号)
88	平成29年度湖西市病院事業会計補正予算(第1号)
89	平成28年度湖西市市民会館解体工事の工事請負契約の一部変更について

審議結果については、全議案を原案可決(人事案件の「同意」を含む)した。
賛否が分かれた議案についてはP4を参照。

人事案件

(議案第72号)

任期満了となる宮下信明氏(古見)を引き続き選任することに同意した。

議案第73号

湖西市職員定数条例の一部を改正する条例を制定

「湖西市職員定数条例の一部を改正する条例」を全員賛成にて可決した。

この条例は、年々増加の一途をたどる救急出動件数や、市外への救急搬送の増加に伴う搬送時間の長時間化などにより、現在の消防対応は限界に達していること。超高齢化社会を迎えるにあたり、ますます増大する救急需要に対応するため、消防職員の定数を88人から98人とし、消防力の充実強化を図ろうとするものであった。

◆議会の概要

〔11月21日〕12月定例会が招集され、開会后、会期を12月8日までの18日間と決め、市長提出17議案のうち、人事案件1議案を同意し、その他の議案について説明を受けた。

〔12月4日〕5人の議員が一般質問を行った。

〔12月5日〕5人の議員が一般質問を行った。

〔12月6日〕3人の議員が一般質問を行った。

〔12月8日〕議案に対する質疑を行い、条例の一部改正・補正予算など16議案を原案のとおり可決し、その後、市長から追加提出された工事請負契約の一部変更1議案を可決し、12月定例会を終了した。

◆本会議での質疑◆

問 定数98名に至る採用及び養成計画と4隊運用(現3隊運用)が可能となる予定時期は。

答 採用に関しては、今後の退職者数や県への派遣、育児休業などさまざまな要因が関係するため、年度毎に調整しながら5年間で10人の増員を目指す。養成計画は、採用後に県消防学校での半年間にわたる初任科教育と、その後の所属での研修や訓練を経て、一人前の消防職員になるよう育成する。救急隊の4隊運用は、平成35年度からの運用を計画している。

議案第84号

一般会計補正予算(第5号)を可決

平成29年度一般会計補正予算(第5号)を賛成多数により可決した。今回の補正により、予算額は8,141万6千円増加され、総額215億3,893万5千円となった。

補正(第5号)の主な内容

【歳出】

●自立支援給付費

利用者の増加に伴い、障害児通所給付費に不足が見込まれるため、手数料及び扶助費を増額。

1,662万9千円

●交通安全対策費

白須賀地区において平成30年

3月から行うデマンド型乗合タクシーの実証実験に係る消耗品費及び委託料を計上。

52万3千円

◆本会議での質疑◆

問 障害児通所支援事業において、利用者が増加した事情は。

答 放課後等デイサービスの利用人数増加に伴う給付費の増加である。ひと月あたりの利用人数は、平成28年度の約128人に対し、平成29年度は9月給付分までで約141人となっており、13人、約10%増加している。増加の要因は、平成28年12月に通所事業所の1カ所が定員を増員したことであると考える。

問

実証実験案の利用料金700円の設定は、日常的に利用するには負担が大き過ぎないか。設定に際しての考え方を問う。

答

白須賀地区から鷺津、岡崎、新居地区への3経路のデマンド型乗合タクシーの運行に、1乗車あたり2,800円の経費がかかるため、定員4名分を除いた額700円を利用料金として設定した。白須賀地区内移動には、1,200円の運行経費がかかるため、300円を利用料金として設定した。一般タクシーと比較しても、ほぼ同じ運行経費となることから、利便性の向上も含め負担は大きくないと考える。

◆利用料金

行先	金額
白須賀地区～岡崎・鷺津・新居地区	700円
白須賀地区内移動	300円

(半額)小学生、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳所持者とその付添の方1名、市コミュニティバス等無料乗車券所持者
(無料)未就学児、乳児



賛否が分かれた議案一覧表



議案番号・議案名	結果	福永桂子	菅沼淳	土屋和幸	高柳達弥	楠浩幸	佐原佳美	渡辺貢	吉田建二	加藤弘己	竹内祐子	荻野利明	豊田一仁	島田正次	馬場衛	牧野考二	中村博行	神谷里枝	二橋益良	
議案第74号 湖西市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第75号 湖西市特別職の職員で常勤の者の給料等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第76号 湖西市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第84号 平成29年度湖西市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第86号 平成29年度湖西市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第87号 平成29年度湖西市水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第88号 平成29年度湖西市病院事業会計補正予算(第1号)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第89号 平成28年度湖西市民会館解体工事の工事請負契約の一部変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「○」は賛成、「●」は反対。 ※議長(二橋益良)は採決に加わらない。

そこが聞きたい!!

一

般

質

問



一般質問は、議案と関係なく市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただし、あるいは報告・説明を求めるもので、定例会に限って行われます。

今12月定例会では、13人の議員が一般質問を行いました。

湖西市公式サイト

ウェブサイトで本会議の映像を見ることができます。

<http://www.city.kosai.shizuoka.jp/>

湖西市HP

湖西市議会

本会議インターネット放送

本会議の放送はこちらから(YouTubeへ)

公共施設に関する説明会を開催して問題点をどう捉えたか

▶▶▶ さらに多くの市民に理解してもらうため丁寧な説明や意見交換の必要性を感じた

● 公共施設マネジメント推進について

問

公共施設再配置基本計画及び教育施設地域拠点構想について、説明会などを開催して問題点をどのように捉えているか。今後の予定は。

答

公共施設の縮減については徐々に周知されつつあるが、計画や構想についてさらに多くの市民に理解してもらうため、丁寧な説明や意見交換が必要であると感じた。今後は平成30年3月に策定予定の「公共施設再配置個別計画」に基づき、説明や意見交換に努め、広報に取り組んでいきたい。

● 湖西病院経営改善にむけて

問

新たな病院事業管理者の着任にあたり、今後の病院経営方針を伺う。

答

まずは詳細な実態を把握し、やりたいこと・できることの分析を行う。国が主導する病床機能報告制度をはじめとする制度改革の波に乗るべく方向性を導き出したい。病院が掲げる「患者中心の医療」「健全経営」「病院機能の充実・強化」などの基本理念をより具現化することによって、市民の信頼を得て、地域に貢献したい。



神谷 里枝



豊田 一仁

公共施設の市民への貸し出し体制の見直し状況は

▶▶▶ 各施設の所管課で調整会議を行い利用者制限の緩和を検討している

● 市民が利用できる公共施設について

問

市が所有する施設の市民への貸し出し体制の見直しは行われたか。

答

平成29年7月・9月にそれぞれの公共施設を管理する所管課で調整会議を行った。この会議において、利用者制限がある施設は原則制限を緩和する方向での検討をお願いし、条例改正に向けて進めている。

● 豊田佐吉翁生誕150年記念事業について

問

事業の企画段階で提言された「佐吉道場」構想を市としてどのように受け止めているか。

答

貴重な提言として今後の市の事業に生かしていくべきものと考えている。現在提言に関連する各部署の事業の進捗を把握するとともに、事業の中に提言を取り込むことができないか検討中である。





楠 浩幸

放課後や休業日を活用した社会教育との連携に関する考えは

▶▶▶すでに推進しており、今後も地域や民間活力を活用して受け皿を拡大・多様化していく

●「社会に開かれた教育課程」実現について



問 地域の人的・物的資源を活用するなど、放課後や休業日を活用した社会教育との連携などに関する考えは。



答 市内小中学校において、すでに地域人材の活用を中心に推進している。社会教育の分野では少年少女発明クラブ、放課後子ども教室、各種スポーツ少年団など、放課後や休業日の「子どもたちの学びを支える仕組み」も整ってきた。今後は地域や民間活力を活用した社会教育の受け皿を拡大・多様化することでさらに推進したい。



▲少年少女発明クラブの活動

●「年代別発明クラブ」創設について



問 幼児期からシニアまで、発達段階や成長過程に合わせた体系的なキャリア教育のロードマップ作成が必要と考えるがいかがか。



答 現在は発達段階に応じたものづくり体験の場を提供し、ものづくりの楽しさを感じてもらっている。今後は職業訓練センターと連携し、年間を通じて小・中学生を対象にプログラミングの基礎や実践などの実施について検討していきたい。

その他の質問 ●プログラミング教育について

弾道ミサイルのような脅威に対する安全対策は

▶▶▶同報無線を通じて特別なサイレンを鳴らし、屋内避難を促す

●北朝鮮の弾道ミサイルへの対応と備えについて



問 避難訓練などを行う自治体もあるが、湖西市ではこのような脅威に対する市民の安全対策の検討はされているか。



答 国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」による緊急情報を受信後、自動で同報無線を通じて特別なサイレンを鳴らすシステムを整備している。弾道ミサイルは発射からわずかな時間で到達する可能性があるため、同報無線で屋内避難を促す放送を行うこととしている。

●新居町駅から白須賀境宿に至るウォーキングコースにおけるトイレの整備について



問 ウォーキングに来られる方や地域の方を対象にアンケート調査をするとのことであったが、その結果をどのように反映していくのか。



答 アンケート結果をもとに、観光看板にトイレのある施設を表示した。また、コース沿いの施設のトイレ利用について関係者と協議中であり、承諾をいただければ看板の設置を検討する。更新予定の白須賀宿に関するリーフレットにもウォーキングに必要な情報を分かりやすく掲載するよう対応していく。



土屋 和幸



菅沼 淳

湖西病院の赤字を税金で助成する理由は

▶▶▶サービスを維持し、市民が安心して利用できるようにするため

●湖西病院の経営について



問 経営上の医業損失(赤字)を毎年税金で助成する理由は。



答 市としてサービスを維持し、市民が安心して病院にかかることができるようにするため、また、安定した経営を維持し資金不足にならないようにするため助成している。



▲湖西病院



問 一般会計からの繰り入れ依存を見直し、収益に見合った内容にすべきと考えますが、今後の予算編成方針を伺う。



答 医業収益については常勤医にヒアリングを行い収入見込みを算定し、費用については各所属とヒアリングを実施し経費の必要性を確認している。できるだけ市からの繰入金に頼らない予算編成を目指し、まずは現状の経営状況などの把握と経営診断結果を参考にして経営改善に取り組んでいきたい。



中村 博行

厚労省が示している病院会計準則に沿ったらどうか

▶▶▶平成26年度に総務省が見直した地方公営企業法の会計基準に準拠している

●市立湖西病院の経営について

問 病院会計について、厚生労働省が示している病院会計準則の財務規定を取り入れたらどうか。

答 厚生労働省の病院会計準則は開設主体の異なる各種の病院の財政状況及び運営状況を体系的・統一的に捉えることができるが、湖西病院は市経営の病院であり、地方公営企業法を適用していることから、会計においても平成26年度に総務省が見直した地方公営企業法の会計基準に準拠している。

問 収支に見合った給与などの規定などを検討していくべきと考えるのがいがか。

答 給与について、事務職員及び看護師などは病院と市役所間で職員異動があるため、市の給料表を採用し、医師、薬剤師及び技師などの医療技術職は市に該当する給料表がないため、国が示している給料表に準拠している。職員の確保は非常に厳しく、給与面は職員採用にも影響があることから、市及び国の給料表に準拠していきたい。



ゾーン30について、市民やドライバーは理解しているか

▶▶▶路面標示などで標示しているが今後も湖西警察署と連携をとりながら周知していきたい

●ゾーン30の効果を上げる取り組みは

問 新居地区のゾーン30について、市民やドライバーが理解していると考えているか

答 ゾーン30は、区域を定めて最高速度30キロメートルの規制を適用されるもので、県公安委員会が指定している。ゾーン入口には標識と路面標示を設置し、道路利用者が認識しやすいよう取り組んでいるが、通行量も多く、またスピード超過の自動車も見受けられることから、今後も湖西警察署と連携をとりながら周知を図ってきたい。

●移住促進に向けた取り組みについて

問 最近の湖西市への移住者の現状をどう捉えているか。

答 平成27年国勢調査で湖西市の人口が6万人を割り込んでおり、人口減少に歯止めをかけるには移住者を増やす必要があると考えている。平成28年度から市ウェブサイトに移住・定住コーナーを設置し、また市外在住就労者に対しては通勤短縮のメリットなどを享受する「職住近接」の推進に力を入れていきたい。



荻野 利明



▲ゾーン30入口(新居地区泉町)

その他の質問 ●障がい福祉サービスの「65歳の壁」について



竹内 祐子

ふるさと納税による収入を今後も確保していくための考えは

▶▶▶PRの充実強化に努め、魅力あるお礼の品の掘り起こしや一層の充実を図る

●歳入確保について

問 ふるさと納税による収入を今後も確保していくための考えは。

答 ふるさと納税制度を活用した寄附金は、市の行政運営にとって大変貴重な財源の一つである。自治体間の競争やお礼の品の競争により、ふるさと納税を取り巻く環境は、非常に厳しいものになっているが、今後も財源確保のため、ふるさと納税のPRの充実強化に努めるとともに、事業者の協力を得ながら、魅力あるお礼の品の掘り起こしや一層の充実を図ってきたい。

●市民会館について

問 現時点での検討(場所・機能・手法)状況を伺う。

答 場所は(新)市民会館等複合施設建設検討会において、複数箇所から絞り込みしている。機能については、市民会館と行政・防災・図書館・体育館・学校・民間商業等の機能について選定をし、手法については、建設にあたる市の財源負担を軽減するため、PFI事業など民間の資金とノウハウを活用する手法の導入を研究している。



▲ふるさと納税お礼の品カタログ

【PFI(プライベート・ファイナンス・イニシアチブ)とは】公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金やノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うことで、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図る考え



高柳 達弥

自治会役員への女性登用についての考えを伺う

▶▶▶ 女性ならではの発想は活気ある地域づくりのきっかけになるものとする

● 湖西市の男女共同参画推進のための取り組みについて

問 自治会役員への女性登用についての考えを伺う。

答 女性の社会進出を推進するなかで、自治会役員に女性を登用することは、女性ならではの発想を自治会運営に反映させ、少子高齢化、人口減少対策や防災など、時代に即した「市民力」、「地域力」を備えた活気ある地域づくりのきっかけになるものと考えている。



問 男女共同参画推進計画の進捗状況とこれまでの主な取り組みと成果は。

答 進捗状況について、推進計画の施策に対する目標指標はゆるやかに改善している。

主な取り組みは推進計画の重点基本目標である「男女の人権の尊重」などのテーマに沿ったイベントの開催、女性の再就職を支援するためのセミナーなどを行った。女性の再就職支援事業では参加者84名のうち7名が再就職し、一定の成果があったと考える。

若者の流出を抑制する施策は

▶▶▶ 移住・定住促進パンフレットを活用し、PRを行った

● 人口減少社会を減速させる取り組みについて

問 若者の流出口数を抑制するため、若者が湖西へ戻るための施策は。

答 平成28年度から首都圏などで開催される移住・定住のイベントや、新卒者を対象とした会社説明会などに移住・定住促進パンフレットを活用したPRを行っている。また、大学卒業後、湖西市に戻り市内企業に勤務することで返還を免除する給付型奨学金制度の創設に向けて、現在研究をしている。

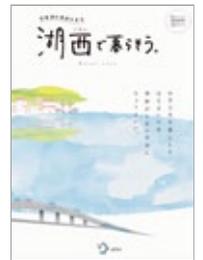
問 市職員による年代別のプロジェクトチームを立ち上げたらどうか。

答 11月から人口減少に歯止めをかけ、魅力あるまちづくりの参考とするため、市内の在住・在勤の20・30代を中心とした「若い世代による意見交換会」を開催している。

交換会では自らのまちのことを自らの問題として考え、人口減少対策や魅力あるまちづくりなどについて積極的に意見を出してもらい、湖西市の実情に合った施策に積極的に取り組んでいきたい。



馬場 衛



▲ 移住・定住促進パンフレット



吉田 建二

建設していこうとする施設規模のイメージは

▶▶▶ 旧市民会館と複合化する施設の床面積合計よりも抑制したものとする

● 市民会館の建設促進に向けて

問 建設していこうとする施設の規模について、どの程度のものイメージしているのか。

答 建物の施設規模は、駐車場の確保を考慮しつつ、解体された旧市民会館と複合化する施設の床面積の合計よりも抑制したものとするべきと考えている。

問 市民会館の名称の中に「豊田佐吉記念」という文言を盛り込んで。

答 名称については、湖西において長く親しまれるようになってほしいと考えるため、愛称を市民の声や公募を含め、どんな複合施設にするかなどを検討するなかで決めていきたい。





福永 桂子

豊橋市の産業廃棄物処理施設の建設計画に対する湖西市の対応方針は

▶▶▶ 許認可を行う豊橋市に対して、引き続き慎重かつ十分な審査をいただくよう要望していく

● 豊橋市原町における産業廃棄物処理施設等設置事業計画について

問 豊橋市の産業廃棄物処理施設の建設計画に対する湖西市の対応方針は。

答 新たな産業廃棄物処理施設の建設計画につき許認可を行う豊橋市に対して、これまでも何度か要望をしてきたが、地域住民が不安を抱えている現状を踏まえ、これからも引き続き慎重かつ十分な審査をいただくよう、要望をしていく。

問 地域住民の心情に市長はどのように寄り添うのか。

答 住民の安全・安心を守っていくことは重要課題と捉らえている。行政としての手続きは湖西市・豊橋市・県の役割が様々あるが、それを踏まえうえで豊橋市長に会う度に何度もこの件について話をさせてもらっている。行政としての手続き面を含めた支援、住民の声を聞き、不安を払拭するための方策をとっていきたい。



「在宅医療・介護連携支援センター(仮称)」の設置の進捗状況はどうか

▶▶▶ 平成30年度から長寿介護課内に直営で設置する方向である

● 地域包括ケアシステム構築の進捗状況について

問 「在宅医療・介護連携支援センター(仮称)」の設置の進捗状況はどうか。

答 在宅医療・介護連携支援センターの設置は、関係機関と協議、調整の結果、平成30年度から湖西病院及び浜名病院と協力体制をとりながら、長寿介護課内に直営設置する方向となり、在宅医療・介護連携推進協議会でも了承いただいた。

問 地域包括ケアシステム構築全般における現時点の課題は。

答 行政、関係機関、団体などと連携、協力が大切であり、地域住民の理解と協力も欠かせない。各種会議や研修会などを通して、関係機関などとは徐々に連携が取れてきていると考えているが、住民に対する地域包括ケアシステムの理解の促進は不十分と感じている。今後は、システムの必要性や、住民同士のネットワークづくり、「自助」「互助」の精神を持ち主体的に活動していただくことの重要性について周知していきたい。



佐原 佳美



議会報告会を開催しました!!



▲10月24日新所むつみ荘の様子

議会活動に関する情報を直接市民に報告するとともに、議会活動に対する意見や要望を直接市民の皆さまから聴取することで、積極的な意見交流を図り、市政に対する関心をより高めて頂くことを目的として、10月23日から25日にかけて、どなたでも参加頂ける会場3カ所、地区自治会を対象とした会場3カ所の計6カ所で議会報告会を開催し、計177名の方にご参加いただきました。

皆さまから頂戴した貴重なご意見は、課題を整理し、今後の市議会の改善や政策提言など、市民の皆さまのご意向を議会活動に反映してまいります。

平成29年議会活動報告

平成29年は定例会を3月、6月、9月、12月に開催し、第1回臨時会を5月に開催しました。

また、委員会を必要に応じて開催し、議案の審査などを行いました。こうした平成29年1年間の議会活動の概要を報告します。

定例会等の開催状況

区 分	定例会				臨時会	合計		
	3月	6月	9月	12月	5月			
会期の日数	29	15	31	18	1	94		
本会議日数	6	5	6	5	1	23		
議 案	市長提出	予 算	14	3	7	5	0	29
		条 例	14	2	4	8	5	33
		その他	7	4	8	5	1	25
	議員等提出	1	0	1	0	0	2	
	合 計	36	9	20	18	6	89	
審議結果	原案可決	36	9	20	18	6	89	
	修正可決	0	0	0	0	0	0	
	否 決	0	0	0	0	0	0	
	撤 回	0	0	0	0	0	0	
請 願	0	0	0	0	0	0		
一般質問者数	15	12	13	13	0	53		
傍 聴 者 数	66	52	122	63	2	305		

※「原案可決」には専決処分の「承認」、人事案件の「同意」、決算の「認定」が含まれています。

意見書・決議等の審議結果

会議	議案番号	件名	提出日	議決日	議決結果
9月定例会	第71号	道路整備事業に係る補助率等のかさ上げ措置の継続に関する意見書の提出	10月4日	10月4日	可 決

請願・陳情の受理状況

区分	請願	陳情
件数	0件	0件

委員会等開催状況

	常任委員会			議会運営委員会	議員全員協議会	議会だより編集委員会
	総務経済	福祉教育	建設環境			
会議日数	22	26	21	16	19	23
傍聴者数	1	1	1	1	—	—
	特別委員会					
	予算	決算	広報広聴	地域医療等対策		
会議日数	3	2	15	12		
傍聴者数	4	3	0	0		

※常任委員会・特別委員会には勉強会等の開催日数も含まれています。

議員数(平成29年12月31日現在)

条例定数	現在数
18人	18人



議員の報酬等(平成29年12月31日現在)

区分	報酬月額	期末手当支給割合		
		6月 支給割合1.55月分	12月 支給割合1.75月分	合計 支給割合3.30月分
議長	410,000円	889,700円	1,004,500円	1,894,200円
副議長	375,000円	813,750円	918,750円	1,732,500円
常任委員長	350,000円	759,500円	857,500円	1,617,000円
議運委員長				
議員	345,000円	748,650円	845,250円	1,593,900円

※期末手当額＝（報酬月額×1.40（加算率））×支給割合

視察等の状況

湖西市議会が行った視察・研修

月日	参加者	場所	調査等の目的
2月6日	地域医療等対策特別委員会委員9人	静岡県掛川市	地域医療連携体制の構築について
10月5日	広報広聴特別委員会委員8人	愛知県田原市	議会ICT化推進について

湖西市に訪れた他市議会

月日	来訪者	目的
1月26日	埼玉県行田市議会議会運営委員会8人	議会運営・議会改革の取り組みについて
3月27日	愛知県田原市議会正副議長・議会運営委員10人	市議会の主な活動状況について
4月27日	千葉県袖ヶ浦市議会文教福祉常任委員会6人	就学前の3年間を見通した「幼児期に育てたい力」推進事業について
8月9日	千葉県富里市議会議会運営委員会6人	ユーチューブ配信による議会インターネット中継について
10月17日	徳島県吉野川市議会文教厚生常任委員会7人	就学前の3年間を見通した「幼児期に育てたい力」推進事業について
10月17日	北海道北広島市議会総務常任委員会8人	湖西市地域公共交通網形成計画について
10月19日	御殿場市・小山町広域行政組合議会12人	消防本部はしご車・通信台視察
10月27日	栃木県上三川町議会議会運営委員会6人	議会運営・改革について 災害時行動マニュアルについて
11月2日	静岡県掛川市議会公共施設マネジメント推進特別委員会10人	施設再配置について 施設評価について 市民ニーズの把握・市民との意見交換について

市議会からのお知らせ

議会だよりを スマホでも!

「マチイロ」を使えば、「こさい議会だより」をスマートフォンで読むことができます。



利用方法 (※別途通信料が掛かります。)

- ① 右のQRコードからアクセス
- ② 「マチイロ」をダウンロード
- ③ 個人設定→お住まいの地域を「湖西市」に設定



● 3月定例会の予定 ●

- 2月 22日(木) 10:00～ 本会議第1日
- 3月 5日(月) 10:00～ 本会議第2日
- 6日(火) 10:00～ 本会議第3日(一般質問)
- 7日(水) 10:00～ 本会議第4日(一般質問)
- 8日(木) 10:00～ 本会議第5日(一般質問)
- 9日(金)・12日(月)・13日(火) 9:30～ 予算特別委員会
- 14日(水) 10:00～ 総務経済委員会
- 15日(木) 10:00～ 福祉教育委員会
- 19日(月) 10:00～ 建設環境委員会
- 23日(金) 10:00～ 本会議第6日

予定が変わることもありますので、議会事務局へお問い合わせください。

政務活動費の 報告について

湖西市議会政務活動費に関する書類を、つぎのとおり閲覧することができます。

閲覧日時 午前8時 30 分から午後5時 15 分まで (土日、祝日、年末年始を除く)
場 所 湖西市議会事務局 (市役所3階)
対 象 収支報告書などの写しや主要な調査研究活動の内容を記載した書類など

※議員ごとの収支報告の概要は、市ウェブサイトへ掲載しています。

………議会傍聴に来ませんか?………

- どなたでも傍聴できます。
- 当日、市役所3階議会事務局へお越しください。
- 予定が変わることもあります。事前に議会事務局 (TEL.053-576-4791) へお気軽にお問い合わせください。

傍聴にこられない方も市議会の様子をご覧ください。

▶ 浜松ケーブルテレビ チャンネル・ウィンディ

本会議の一般質問が、浜松ケーブルテレビ「チャンネル・ウィンディ」で放映されます。

▶ 湖西市ウェブサイト インターネット放送

本会議のインターネット放送(生中継・録画)を市のウェブサイトからご覧になれます。

注目



編集後記



新年あけましておめでとうございます。

本年も「議会だより」をよろしく願いいたします。

今年も市には大変な課題が山積しております。厳しい財政事情、湖西病院の改革、市民会館の建て替え等々多数ありますが、より良い年、湖西市をめざして、これらの問題に対して議会としても一つずつ取り組んでいかなければなりません。これらの活動を「議会だより」などを通して市民の皆さまにお知らせしていきますのでご覧いただければ幸いです。

(土屋和幸)

編集委員

(◎は委員長、○は副委員長)

- ◎二橋 益良 ○竹内 祐子
- 福永 桂子 菅沼 淳
- 土屋 和幸 高柳 達弥
- 加藤 弘己

次回は

➔5月15日 発行予定です

